

研 究 所 日 誌 1997 (平成9) 年度

1997年4月1日～1998年3月31日
(H.9～10) 桃山学院大学総合研究所

A. 共同研究関係

1. 共同研究プロジェクト活動

《敬称略・順不同》

① (95共96) 「神話・宗教的禁忌と身分差別—伊勢・志摩・熊野地方を中心として—」 (代表：寺木伸明)

1997年

- ・ 11月14日 研究会「早瀬 (タバルガン) —家畜のむこうにいる動物—」報告者：原山煌 参加者：井本英一，岩津洋二，寺木伸明，深澤徹，他に国松夏紀 場所：本学総合研究所，共同研究会議室2

1998年

- ・ 3月24日 調査「南紀・熊野の被差別部落の調査ならびに宗教的禁忌等の調査」参加者：岩津洋二，井本英一，ゴンザレス ダリオ，谷本泰三，寺木伸明，柳父章，沖浦和光，藤間繁義，他に野尻亘 場所：和歌山県，西牟婁郡上富田町串本町 新宮市

② (95共97) 「ある文学的系譜—芥川龍之介・堀辰雄・中村真一郎に至る—」 (代表：赤瀬雅子)

1997年

- ・ 4月5日 研究会「堀辰雄研究をめぐって (書誌)」報告者：志保田務 参加者：赤瀬雅子，国松夏紀，出原博明 場所：大阪市住吉区，信州伊那亭
- ・ 7月6日 調査「芥川龍之介関係の文献調査」参加者：志保田務，他に森田敏治 (大阪女子大学)，山田忠彦 (京都大学) 場所：堺市，大阪女子大学図書館
- ・ 12月22日 研究会「芥川龍之介読書遍歴をめぐって」報告者：赤瀬雅子 参加者：国松夏紀，志保田務，出原博明，他に山田忠彦 場所：大阪市中央区，斛セブン

③ (95共98) 「平和原理の探究—日本の安全保障—(IV)」 (代表：村山高康)

1997年

- ・ 7月17日 研究会「第2次世界大戦をどう評価するか」報告者：望月和彦 参加者：鈴木博信，藤間真，野田知彦，前田徹生，松村昌廣，村山高康，森本良男，藤間繁義，他に捧堅二 (本学非常勤講師) 場所：大阪梅田，関西文化サロン
- ・ 7月23日 研究会参加「アジア太平洋の平和と安定を維持する—アメリカのプレゼンス：(財)平和・安全保障研究所および東京・アメリカン・センター主催」(松村昌廣) 場所：沖縄県，米軍基地 県庁 沖縄防衛施設局等訪問
- ・ 10月24日 研究会「農地改革再考」報告者：望月和彦 参加者：軽部恵子，鈴木博信，村山高康，森本良男，他に矢根真二 場所：大阪梅田，関西文化サロン
- ・ 11月14日 研究会「社会主義の歴史的的位置」報告者：望月和彦 参加者：軽部恵子，鈴木博信，野田知彦，村山高康，森本良男，他に上野勝男，捧堅二 場所：大阪梅田，関西文化サロン
- ・ 12月11日 研究会「日本の対米政策」講師：新田紀子 (外務省勤務) 参加者：軽部恵子，前田徹生，村山高康，望月和彦，森本良男 場所：本学総合研究所，共同研究会議室1

1998年

- ・ 2月23日 研究会「冷戦の終局面」報告者：村山高康 参加者：軽部恵子，鈴木博信，野田知彦，前田徹生，望月和彦，藤間繁義，他に中井紀明，榎堅二 場所：岡山市，公立学校共済まきび会館

④ (95共99)「ことばと論理(III)—その比較文化的・言語哲学的研究—」(代表：山川偉也)

1998年

- ・ 3月11日 研究会「ギリシアの哲学と科学をめぐるシンポジウム」報告者：①E. Craik (京都大学教授)「Hippocrates and the formation of the Hippocratic Corpus」 ②山川偉也「Logical Structure of Justice in Reciprocity」参加者：清水真一，萩原直之，村田晴夫，長谷川存古，村田全，他に伊藤高章，竹中暉雄，谷本泰三，中井紀明，林陸雄，学外者 A. Craik，浅野幸治，木下昌巳，倉木香，鈴木照雄，中元藤茂，中務哲郎，真方忠道，谷部二珠子，渡辺雅弘 場所：本学総合研究所，共同研究会議室1
- ・ 3月25日 研究会「ことばと論理をめぐる哲学的考察—日亜教育文化促進会」
～27日 報告者：①木田寿司「ピュタゴラス学派の音楽と哲学」 ②中井紀明「作品の意図—プラトン『イオン』篇—」 ③村田晴夫「プラトンとホワイトヘッド」 ④中元藤茂「最晩年のカント」 ⑤清水真一「不定名詞句について」 ⑥村田全「スピノザの無限とカントルの起源」 ⑦山川偉也「永遠と時」参加者：以上7名，他に竹中暉雄，林陸雄，学外者中山正子 場所：下田市，伊豆岬

⑤ (95共100)「米の経済システム改革の政策シナリオ」(代表：岸本裕一)

1997年

- ・ 8月26日 調査「世界の穀物需給について調査と資料収集」(厳善平) 場所：米国ワシントン
～9月4日 DC，米国農務省 国際食糧政策研究所
- ・ 9月13日 調査「カリフォルニア州における今年度の米生産状況の実態調査」(岸本裕一) 場
～14日 所：米国カリフォルニア州，サクラメント地域

⑥ (95共102)「『共生』社会—文化的多元主義に関する学際的研究—(II)」(代表：徐龍達)

1997年

- ・ 4月2日 合宿研究会「①共生への国籍条項問題 ②共同研究(6年間)成果の出版にむけ
～3日 て協議」報告者：徐龍達 参加者：小池誠，ゴンザレス グリオ，遠山淳，橋内武，林錫璋，吉田彌壽夫，佐々木信彰，藤井幸之助 場所：三重県志摩郡，国際観光ホテル福寿荘
- ・ 4月3日 シンポジウム参加「21世紀の東アジアを築く：朝日新聞社・人民日報社・東亜日報社共催」(徐龍達) 場所：京都市，京都国際会館
- ・ 4月16日 研究会「共同研究成果の出版について—出版図書の骨組み，基本概念(共生とは)の検討等」参加者：小池誠，徐龍達，遠山淳，橋内武，吉田彌壽夫 場所：本学，文学部共同研究室
- ・ 11月8日 研究会「韓国から見た日本—共生のための韓日歴史研究—」報告者：池明観(韓日歴史研究共同委員会韓国代表) 参加者：小池誠，ゴンザレス グリオ，徐龍達，竹内真澄，他に本学非常勤講師西野勝子，田星姫，学外者M. リングホーファー(大阪産大)，中藤弘彦(UCLA)，姜英之(「東アジアレビュー」)，康誠凱(「就職情報」)，具文浩(在日韓国奨学会)，李鎮哲(地方参政権訴訟団)，場所：大阪梅田，関西文化サロン

1998年

- ・ 1月30日 研究会参加「異文化コミュニケーション理論構築研究会—報告者として」(遠山淳) 場所:千葉市, 神田外語大異文化コミュニケーション研究所
- ・ 3月28日 ①研究会「共生社会への地方参政権—最近の地方自治体首長3265人のアンケートを中心とした公開研究会」報告者:徐龍達 参加者:ゴンザレス グリオ, 遠山淳, 橋内武, 他大学等より今滝憲雄(大阪府立大), 久礼義一(関西外語大), 李卓(京大), 鄭早苗(大谷大), 金在南(京都学園大), 高瑛子(大阪市立大), 野村映次(大阪日韓人会), 石橋英昭(朝日新聞), 李花子(温儒会), 黄景喆(済民日報), 一般市民・計28名 ②会合「出版打合せ—出版予定社明石書店の申し入れ事項(販売協力)について意見交換」参加者:ゴンザレス グリオ, 徐龍達, 遠山淳, 橋内武 場所:大阪市阿倍野区, 桃山学院昭和町学舎A館1階大会議室

⑦ (95共103)「経営学基礎論の研究」(代表:村田晴夫)

1997年

- ・ 4月24日 研究会「情報化社会・規制緩和・日米保険協議」報告者:武田久義 参加者:井上義祐, 谷口照三, 村田晴夫, 他に今木秀和, 本学大学院生1名 場所:本学, 経営学部共同研究室
- ・ 5月15日 研究会「製造物責任法の経営学的意味」報告者:谷口照三 参加者:武田久義, 村田晴夫, 他に今木秀和, 岡崎守男, 本学大学院生3名 場所:本学, 文学部共同研究室
- ・ 9月3日 合宿研究会「言語としての会計」報告者:全在紋 参加者:井上義祐, 武田久義, 谷口照三, 村田晴夫, 他に岡崎守男 場所:河内長野市, 南天苑
- ・ 9月26日 研究会「イギリスにおける協同組合保険の生成について」報告者:武田久義 参加者:井上義祐, 谷口照三, 全在紋, 村田晴夫 場所:本学, 経済学部共同研究室
- ・ 10月16日 研究会「鉄鋼業と経営情報システムの推進」報告者:井上義祐 参加者:佐々木宏, 武田久義, 谷口照三, 村田晴夫 場所:本学, 経営学部共同研究室
- ・ 12月17日 研究会「アメリカにおけるNPOの活動」講師:網野俊賢(元アメリカ本田社副社長) 参加者:武田久義, 谷口照三, 村田晴夫 他に今木秀和, 岡崎守男, 鬼塚光政, 津田直則, 朴大栄, 本学大学院生2名 場所:本学, 文学部共同研究室

1998年

- ・ 2月20日 ①調査「情報産業およびエヌエスアンドアイ・システム(株)の現況調査—ヒアリング:馬場俊一財務部長」 ②資料収集「鉄鋼関連調査—新日本製鉄(株)資料室」(井上義祐) 場所:東京都江東区, エヌエスアンドアイ・システム(株) 東京都千代田区, 新日本製鉄(株)資料室
- ・ 2月24日 調査「パチンコ産業の現状と将来を考えるシンポジウム(四部門)に参加」(全在紋) 場所:千葉市, 幕張メッセ
- ・ 3月14日 研究会「多元的非線形的経営と個人自律化」報告者:牧野丹奈子 参加者:井上義祐, 武田久義, 谷口照三, 村田晴夫, 他に鬼塚光政, 藤間繁義, 本学大学院生2名, 学外者島田恒(龍谷大学) 場所:本学, 経営学部共同研究室
- ・ 3月14日 調査「会計の言語性探索のためのフェルディナン・ド・ソシュールの言語理論関係の文献調査」(全在紋) 場所:東京都千代田区, 国立国会図書館

⑧ (95共104)「泉州の歴史と文化」(代表:松浦玲)

1998年

- ・ 3月14日 調査「泉州漁業研究会の予備調査および打合わせ—亀田謙治（田尻漁業協同組合長）・小藤正子（漁業史研究家・本学非常勤講師）」、松浦玲 場所：泉南郡田尻町、田尻漁業協同組合
- ・ 3月26日 調査「泉州漁業の現状と関西空港（漁港）・田尻漁業の実状等ヒアリング—組合長亀田謙治」参加者：深澤徹、松浦玲、松永俊男、他に津田直則、学外者（地域史等研究家）石垣進、小藤正子、藤原宏、松原右樹 ※漁協の都合により沖合船上ヒアリングは4月2日に実施 場所：泉南郡田尻町、田尻漁業協同組合 漁港沖合 関西空港周辺
- ・ 3月31日 調査「泉州に残る九条家の荘園日根野荘遺構を歩き確認——現地案内石垣進、松原右樹」研究会①「泉州の和算家」報告者：安藤洋美 ②「日根野荘の歴史」報告者：石垣進 ③「泉州漁業の歴史」報告者：小藤正子 ④「小栗街道と粉河街道」報告者：松原右樹 参加者：深澤徹、松浦玲、松永俊男、他に伊藤健一、藤原宏 場所：泉佐野市、旧日根野荘一帯 犬鳴グランドホテル紀泉閣

⑨ (96共105)「産業遺産の保存と活用に関する研究」(代表：種田明)

1997年

- ・ 4月27日 調査「歴史文化遺産としての旧仙洞御料庄屋敷西尾邸内部、庭園、茶室等の見学」参加者：庄谷邦幸、他に事務職員4名 場所：吹田市内本町、西尾邸
- ・ 7月23日 会合「①7月以降の調査研究計画 ②『総合研究所紀要』への投稿 ③「大阪の産業記念物」21号の編集方針」参加者：種田明、庄谷邦幸、並川宏彦 場所：大阪梅田、関西文化サロン
- ・ 8月22日 調査①「米国スミソニアン航空宇宙博物館前館長ハーウィツ氏講演」②「産業技術史展見学、横浜開港資料館見学」参加者：種田明、庄谷邦幸、並川宏彦
～23日 場所：横浜市、パシフィコ横浜等

1998年

- ・ 1月7日 研究会①「泉佐野北部地域における金属加工業の生成と展開」講師：石垣進（泉佐野高校教諭）②「カメラ・フィルムのデファクト・スタンダード」講師：竹内準一郎（元ミノルタ社員）参加者：種田明、庄谷邦幸、並川宏彦、他に学外者石崎誠宏、出水力、太田原準、斉藤昭、酒井亮介、坂本勇、杉野英太郎、鶴田栄一、藤原圭、安田孝、吉田猛雄 場所：大阪梅田、関西文化サロン
- ・ 2月25日 調査「愛媛県（松山市・新居浜市）における近代産業遺産の調査—①近代文化遺産についてヒアリング：愛媛県庁教育委員会 ②愛媛県立美術館見学
～27日 ③住友別子銅山についてヒアリング：新居浜市役所 ④新居浜市の各施設・文化遺産見学 ⑤新居浜市民会議との交流会」参加者：種田明、庄谷邦幸、並川宏彦、他に野尻亘 場所：愛媛県松山市、新居浜市
- ・ 3月31日 ニューズレター「大阪の産業記念物」No. 21 発行

⑩ (96共106)「社会福祉援助技術の研究」(代表：松本真一)

1998年

- ・ 1月30日 研究会「社会福祉援助技術の教育方法について」報告者：松本真一、大塚美和子（本学非常勤講師）、大西雅裕（本学非常勤講師）参加者：小西加保留、他に郭麗月、本学非常勤講師竹中朝由美、津田耕一、藤田譲 場所：本学総合研究所、共同研究会議室1

⑪ (96共107)「インドネシアの総合的研究(Ⅲ)」(代表：林陸雄)

1997年

- ・ 4月21日 研究会「バリ島における児童の養護と教育に関する現状と課題」報告者：アユブ
牧師（バリ・プロテスタント教会）参加者：小池誠，滝澤武人，林陸雄，
深見純生，齊藤壹，藤間繁義，他に竹中暉雄，木川田一郎，ネンガー・ス
クラマ（本学研究員），フサダ牧師（アユブ氏同行者），学外者乾千代 場
所：本学，文学部共同研究室
- ・ 4月23日 研究会「植民地政策の転換点—ファン・デーフェンテル『名誉の負債』（1899）」
報告者：深見純生 参加者：伊藤高章，小池誠，滝澤武人，林陸雄，齊藤
壹，他にネンガー・スクラマ，本学大学院生等5名 場所：本学，文学部
共同研究室
- ・ 5月14日 研究会「バリでの明け暮れ—カタ・シヒル：ナンティ」報告者：林陸雄 参加者：
伊藤高章，小池誠，滝澤武人，深見純生，齊藤壹，他にネンガー・スクラ
マ，本学大学院生等4名 場所：本学，文学部共同研究室
- ・ 5月30日 研究会「インドネシアの地域科カリキュラム」報告者：中矢礼美（広島大学院生・
日本学術振興会特別研究員）参加者：小池誠，滝澤武人，深見純生，齊藤
壹，藤間繁義，他に本学大学院生等4名 場所：本学，文学部共同研究室
- ・ 6月4日 研究会「1997年の総選挙—混乱のなか選挙運動」報告者：小池誠 参加者：伊藤
高章，滝澤武人，深見純生，齊藤壹，他に本学大学院生等4名 場所：本
学，文学部共同研究室
- ・ 6月20日 研究会「農村開発におけるコミュニケーション」報告者：倉沢愛子（名古屋大学
教授）参加者：小池誠，滝澤武人，林陸雄，深見純生，齊藤壹，藤間繁義，
他に柳父章，ネンガー・スクラマ，本学大学院生等6名 場所：本学，文
学部共同研究室
- ・ 6月25日 研究会「植民地支配下の法制度と宗教」報告者：伊藤高章 参加者：小池誠，林
陸雄，深見純生，齊藤壹，他に本学大学院生等2名 場所：本学，文学部
共同研究室
- ・ 7月16日 研究会「バリのバンジャルについて」報告者：ネンガー・スクラマ 参加者：伊
藤高章，小池誠，深見純生，藤間繁義，他に山本浩子（本学非常勤講師），
乾千代 場所：本学，文学部共同研究室
- ・ 10月22日 研究会「ブタウィの芸能ガンバン・クロモンの発展と現在」報告者：山本浩子（本
学非常勤講師）参加者：伊藤高章，小池誠，林陸雄，深見純生，齊藤壹，
他にネンガー・スクラマ，乾千代，本学大学院生等3名 場所：本学，文
学部共同研究室
- ・ 11月5日 研究会「バリ・クリスチ안의婚姻と葬儀」報告者：伊藤高章，齊藤壹 参加者：
小池誠，林陸雄，深見純生，他に山本浩子，森脇智子（本学入試課職員），
乾千代，本学大学院生2名 場所：本学，文学部共同研究室
- ・ 11月19日 研究会「トラジャにおける観光文化と政治」報告者：竹内泰人（本学大学院生）
参加者：小池誠，深見純生，村上公敏（本学非常勤講師），山本浩子，ネン
ガー・スクラマ，乾千代，本学大学院生等4名 場所：本学，文学部共同
研究室
- ・ 12月3日 研究会「バリ島における宗教的トランスの諸相」講師：嘉原優子（国立民族学博
物館講師・中核的研究機関研究員）参加者：伊藤高章，小池誠，滝澤武人，
林陸雄，深見純生，齊藤壹，他に山本浩子，乾千代，本学大学院生等6名
場所：本学，文学部共同研究室
- ・ 12月21日 合宿研究会①「インドネシアのテレビ選挙・キャンペーン・報道」報告者：小

- ～22日 池誠 ②「ジャワ芸能史研究の課題と展望」報告者：山本浩子（本学非常勤講師） ③「ジャワの『国民学校』：研究の課題と展望」報告者：乾千代（本学大学院修了）参加者：滝澤武人，林陸雄，深見純生，藤間繁義，齊藤壹，他に学院長木川田一郎，ネンガー・スクラマ 場所：貝塚市，奥水間温泉

1998年

- ・ 1月28日 研究会「インドネシアにおける義務教育完全実施の政策とは」報告者：林陸雄
参加者：伊藤高章，小池誠，滝澤武人，深見純生，他にネンガー・スクラマ，山本浩子，乾千代 場所：本学，文学部共同研究室
- ・ 2月13日 研究会①「原史遺跡を訪ねて—ジャワ・スマトラ・バリ」報告者：深見純生
②「バリ芸術祭」報告者：ネンガー・スクラマ 参加者：伊藤高章，小池誠，滝澤武人，林陸雄，藤間繁義，齊藤壹，他に乾千代，本学大学院生等4名 場所：本学総合研究所，共同研究会議室2

⑫ (96共108)「経済開発の理論と現実(II)」(代表：上野勝男)

1997年

- ・ 9月16日 調査・資料収集「中国経済関連」(厳善平) 場所：中国，北京 昆明 張家口 上海
～26日

1998年

- ・ 1月27日 セミナー参加「日本と中国の地域開発戦略の比較研究」(厳善平) 場所：東京，運輸経済政策研究所
～28日
- ・ 1月29日 研究会参加「日本と中国の地域開発戦略比較研究」(厳善平) 場所：東京，運輸経済政策研究所
～30日
- ・ 1月29日 研究会参加「ロシア・東欧に関する9研究班の研究報告と討論—皆川修吾（北大スラヴ研究センター前所長）他9氏・参加約30名」(鈴木博信) 場所：札幌市，北大スラヴ研究センター大会議室
～30日
- ・ 2月10日 調査「流動人口の調査と関係資料収集」(厳善平) 場所：中国，上海市
～16日
- ・ 2月19日 研究会参加「北大スラヴ研究センター外国人客員研究員研究発表と討論会—エヌ・ミローノフ（ロシア科学アカデミー・サンクト・ペテルブルグ支部研究員）他7氏・参加約20名」(鈴木博信) 場所：札幌市，北大スラヴ研究センター大会議室
～21日

⑬ (96共109)「ハワイ社会の Multiethnity—文化・生活・言語—」(代表：山本雅代)

1997年

- ・ 10月22日 調査「ハワイ在住日系人の食生活」(岸本裕一) 場所：アメリカ，ハワイ州農務局
～26日 ハワイ大学他
- ・ 11月14日 調査「バイリンガル家庭における言語使用をテーマとした研究調査及び文献探索」
～15日 (山本雅代) 場所：東京都三鷹市，国際基督教大学
- ・ 12月3日 調査「ハワイ産食品の対日輸出の動向等のヒアリング」(岸本裕一) 場所：東京，
～5日 アメリカ大使館 農林水産省他
- ・ 12月8日 調査「潜在バイリンガル家庭における言語使用研究調査および統計処理」(山本雅代) 場所：東京都三鷹市，国際基督教大学
- ・ 12月15日 調査「潜在バイリンガル家庭における言語使用比較研究調査」(山本雅代) 場所：東京都三鷹市，国際基督教大学

⑭ (96共110)「現代経済理論とその応用」(代表：伊代田光彦)

1997年

- ・ 5月15日 研究会「発展途上国における環境政策の有効性—中国の排污費および三同時制度に関する分析—」報告者：竹歳一紀 参加者：伊代田光彦，桂昭政，厳善平，津田直則，野田知彦，望月和彦，三邊信夫 場所：本学総合研究所，共同研究会議室1
- ・ 6月13日 シンポジウム参加「地球環境データベースの構築に向けて—自然科学データと経済統計の接合—：日本学術会議経済統計学研連主催」(桂昭政) 場所：東京港区六本木，日本学術会議大会議室
- ・ 6月17日 研究会「従業員持株制と生産性について」報告者：野田知彦 参加者：荒木英一，安藤洋美，伊代田光彦，桂昭政，津田直則，西川憲二，三邊信夫，モグベル・ザファル 場所：本学総合研究所，共同研究会議室1
- ・ 7月17日 研究会「クールノー競争下の接続料金について—ダウンストリームが規制されないで—」報告者：矢根真二 参加者：荒木英一，安藤洋美，伊代田光彦，桂昭政，竹歳一紀，津田直則，モグベル・ザファル 場所：本学総合研究所，共同研究会議室1
- ・ 9月7日 資料収集「Ricardo 研究」(三邊信夫) 場所：東京，国立国会図書館
- ・ 9月14日 調査「ホンダ・タイ工場他視察—日本私学振興財団助成研究のグループに同行」(津田直則) 場所：タイ，バンコク他
- ・ 10月13日 研究会「中国における労働移動の実態とメカニズム」報告者：厳善平 参加者：安藤洋美，伊代田光彦，桂昭政，竹歳一紀，西川憲二，三邊信夫 場所：本学総合研究所，共同研究会議室1
- ・ 12月1日 研究会「成長の限界と終末論」報告者：望月和彦 参加者：安藤洋美，伊代田光彦，桂昭政，厳善平，竹歳一紀，津田直則，野田知彦，三邊信夫，モグベル・ザファル 場所：本学総合研究所，共同研究会議室1
- ・ 12月3日 資料収集「文献コピー等」(竹歳一紀) 場所：東京，農林水産省図書館他
- ・ 12月3日 資料収集「文献調査」(三邊信夫) 場所：東京都文京区，東京大学

1998年

- ・ 1月22日 研究会「日本の海外直接投資に対するマクロ経済的決定要因」報告者：モグベル・ザファル 参加者：安藤洋美，伊代田光彦，桂昭政，竹歳一紀，西川憲二，望月和彦 場所：本学総合研究所，共同研究会議室1
- ・ 2月10日 研究会「集計生産関数存在の非現実性と技術進歩の測定」報告者：西川憲二 参加者：安藤洋美，伊代田光彦，桂昭政，竹歳一紀，津田直則，三邊信夫，望月和彦 場所：本学総合研究所，共同研究会議室1

⑮ (96共111)「現代の金融・証券市場構造」(代表：濱田博男)

1997年

- ・ 10月16日 研究会「英国におけるM&Aと機関投資家—コーポレートガバナンスとの関連で—」報告者：落谷硯児 参加者：岡崎守男，木村二郎，津田和夫，濱田博男 場所：本学総合研究所，共同研究会議室1
- ・ 11月20日 研究会「東アジア諸国の経済危機の現状と問題点」報告者：濱田博男 参加者：岡崎守男，木村二郎，津田和夫，落谷硯児 場所：本学総合研究所，共同研究会議室1
- ・ 12月4日 研究会「米欧テレコム産業(国際メガメディア資本)のM&A&A」講師：奥村皓一(関東学院大学教授) 参加者：岡崎守男，木村二郎，竹原憲雄，津田和夫，濱田博男，落谷硯児 場所：本学総合研究所，共同研究会議室1

1998年

- ・ 3月11日 合宿研究会「日本の公的金融システム」報告者：津田和夫 参加者：岡崎守男，
～12日 木村二郎，竹原憲雄，濱田博男，落谷硯児，他に前田治郎 場所：神戸市
北区有馬町，陵楓閣

⑩ (96共112) 「現代演劇研究—英米演劇を中心として—」(代表：小野良子)

1997年

- ・ 5月4日 研究会「観劇と劇評会—ミュージカル『マイ・フェア・レディ』を中心に翻訳劇
における言語・社会・文化—」報告者：三宅亨，宮本孝二 参加者：石塚
浩司，小野良子，日下隆平 場所：大阪市北区茶屋町，茶屋町アプローズ
(飛天)
- ・ 6月14日 研究会「観劇と劇評会—『NINAGAWA マクベス』を中心に翻訳劇の現在—」報
告者：石塚浩司，日下隆平 参加者：小野良子，三宅亨，宮本孝二 場所：
大阪市天王寺区上本町，近鉄劇場
- ・ 10月5日 研究会「観劇と劇評会—『近松心中物語』を中心に日本の演劇上演の可能性—」
報告者：石塚浩司，日下隆平 参加者：小野良子，三宅亨，宮本孝二 場
所：大阪市天王寺区上本町，近鉄劇場
- ・ 11月28日 研究会「観劇と劇評会—『ヴィクター・ヴィクトリア』を中心にミュージカルの
翻訳の可能性と限界—」参加者：石塚浩司，小野良子，日下隆平，三宅亨，
宮本孝二 場所：大阪市北区茶屋町，シアター・ドラマシティ
- ・ 12月17日 研究会「観劇と劇評会—『李香蘭』を中心に日本のミュージカルの限界と可能性—」
報告者：三宅亨 参加者：小野良子，日下隆平，宮本孝二，他に本学非常
勤講師釣井千恵 場所：大阪市天王寺区上本町，近鉄劇場

1998年

- ・ 1月13日 研究会「観劇と劇評会—『ロッキー・ホラーショウ』を中心に日本のミュージカ
ルの限界と可能性—」報告者：宮本孝二 参加者：小野良子，三宅亨 場
所：大阪市北区茶屋町，シアター・ドラマシティ
- ・ 1月24日 研究会「観劇と劇評会—『龍神伝』を中心に日本の演劇の伝統と新しさ—」報告
者：日下隆平 参加者：石塚浩二，小野良子，三宅亨，宮本孝二 場所：
大阪市北区茶屋町，シアター・ドラマシティ
- ・ 2月20日 研究会「観劇と劇評会—『ロミオとジュリエット』を中心に日本シェイクスピア
劇の上演—」報告者：小野良子 参加者：日下隆平，三宅亨，宮本孝二
場所：大阪市北区茶屋町，シアター・ドラマシティ

⑪ (96共113) 「大阪都市圏の総合的研究」(代表：庄谷邦幸)

1997年

- ・ 7月28日 調査「公害地域実情視察」研究会①「地方自治体の国際協力」報告者：竹原憲雄
②「公害地域の再生の取りくみ」報告者：傘木宏夫氏 ((財)公害地域再生
センター) 参加者：今木秀和，梅本哲世，芝村篤樹，庄谷邦幸，津田直則，
中田信正，寺中直人，他に学外者2名 場所：大阪市，西淀川区一帯

1998年

- ・ 3月2日 調査研究会「臨海副都心の調査・産業政策について都庁でのヒアリング—東京都
～4日 立大学都市研究所との交流：古川勇二(所長)，玉川英則(同助教授)*東京
臨海部案内企画：都職労港湾支部」参加者：今木秀和，梅本哲世，芝村
篤樹，庄谷邦幸，竹原憲雄，中田信正 場所：東京都，臨海部
- ・ 3月24日 調査「アパレル産業界の現在—センガメンズウェア(株)工場見学とヒアリング：代

- 表取締役千賀莞尔」参加者：今木秀和，庄谷邦幸，津田直則，中田信正
場所：堺市南花田町，センガメンズウェア(株)
- ・ 3月28日 調査「リサイクル産業（ペットボトルからカーペットまで）の根来産業3工場の
見学—社長根来功氏，リサイクル課長村山昌昭氏」参加者：今木秀和，梅
本哲世，庄谷邦幸，中田信正，他に本学大学院経営学研究科李東烈 場所：
大阪府貝塚市，根来産業本社 岸和田工場 浜寺工場

⑱ (96共114)「社会調査方法論およびデータ解析法の研究」(代表：木下栄二)

1997年

- ・ 7月28日 研究会「社会調査教育用テキストの研究」参加者：木下栄二，大谷信介，他に後
藤範章（日本大学文理学部），小松洋（松山大学人文学部）永野武（松山大
学人文学部）場所：本学，本町オフィス

1998年

- ・ 2月21日 研究会「社会調査教育用テキストの作成について」講師：後藤範章，小松洋，永
野武 参加者：木下栄二，竹内真澄，大谷信介 場所：本学，本町オフィ
ス

⑲ (97共115)「現代人の生活のリズムと健康・体力について」(代表：松浦道夫)

1997年

- ・ 7月21日 合宿研究会①「古代の生活のリズム」報告者：井本英一 ②「現代の生活のリズ
～22日 ム」報告者：中永征太郎（ノートルダム清心女子大学）参加者：高橋ひと
み，松浦道夫 他に新沼正子（中国電力水島発電所医務主任）場所：和歌
山県，大阪工大・摂南大学白浜セミナーハウス 高野山金剛峰寺
- ・ 11月18日 会合「3交代勤務者対象『生活のリズムに関するアンケート』項目について検
討—中永征太郎・新沼正子」（高橋ひとみ）場所：岡山市，ノートルダム
清心女子大学中永教授研究室
- ・ 12月20日 会合「回収アンケートのSPSS入力依頼（インストラクター用・警備保障会社社
員用計200部）—中永征太郎・新沼正子」（高橋ひとみ）場所：岡山市，ノ
ートルダム清心女子大学

1998年

- ・ 3月17日 会合「生活のリズムに関するアンケート調査の統計処理—中永征太郎・新沼正子」
（高橋ひとみ）場所：岡山市，ノートルダム清心女子大学中永教授研究室

⑳ (97共116)「文学と『差別・被差別』」(代表：谷本泰三)

1997年

- ・ 7月24日 合宿研究会①「『健常者』は健常者であるのか：アメリカ文学と障害者」報告者：
～25日 谷本泰三 ②「物語のリサイクル：フェミニズムから試みる童話や古典の
書き換えは有効か」報告者：藤森かよ子 参加者：岩津洋二，日下隆平，
滝澤武人，他に中井紀明 場所：兵庫県宝塚市，宝塚ホテル
- ・ 10月30日 研究会「19世紀ロンドンにおけるユダヤ人たちの生活」講師：松村昌家（大手前
女子大学）参加者：日下隆平，谷本泰三，他に赤瀬雅子，井本英一，中
井紀明，萩原直之，本学非常勤講師・本学大学院生等7名 場所：本学総
合研究所，共同研究会議室1 ※英語英米文学会，国際文化学会，人間科
学会との共催

1998年

- ・ 2月22日 合宿研究会「アメリカ・フランス・アイルランドにみる差別・被差別」報告者：

～23日

岩津洋二, 石塚浩二, 日下隆平 参加者: 滝澤武人, 谷本泰三, 他に中井紀明、場所: 神戸市西区, 西神オリエンタル

2. 共同研究プロジェクト関連事項

- ・ 5月22日 1997年度第1回共同研究プロジェクト代表者会議
 - ・ 1997年度共同研究プロジェクト予算配分
 - ・ 1997年度研究スタッフ異動後一覧／実行計画／1996年度決算報告
- ・ 6月23日 1998年度共同研究プロジェクト申請受付開始 (6月23日～9月30日締切)
- ・ 10月9日 1998年度共同研究プロジェクトの承認決定 (18テーマ, 第8回委員会)
- ・ 10月30日 日本私学振興財団第23回 (平成10年度) 学術研究振興資金公募締切 (申請なし)

3. 総合研究プロジェクト関連事項

- ・ 5月6日 1998年度総合研究プロジェクト申請受付開始
- ・ 5月30日 1998年度総合研究プロジェクト申請締切 (申請なし)

B. 国際交流関係

1. 啓明大学関係

- ・ 11月11日～13日 第18回桃山学院大学・啓明大学校国際学術セミナー開催 (場所: 韓国, 啓明大学校)
 - 11日 (1)観光情報システム研究
 - ①「韓・日など主要国の観光情報分析」(報告者: 呉益根 啓明大学校観光経営学科教授)
 - ②「大邱地域観光情報システムの開発に関する研究」(報告者: 金栄文 啓明大学校観光経営学科教授, 安鳳根 啓明大学校経営学科教授)
 - (2)「近代日本における視覚障害者の処理をめぐって」(報告者: 生瀬克己 桃山学院大学文学部教授)
 - 12日 (3)「言語としての会計」(報告者: 全在紋 桃山学院大学経営学部教授)
 - (4)韓国企業と日本企業の海外事業活動に関する比較研究——海外直接投資と国際戦略的提携を中心に——(報告者: 金旻 啓明大学校経営学科教授)
 - 13日 見学研修会 (慶州)
- *上記セミナーの報告は『桃山学院大学総合研究所紀要』第23巻第3号に収録

2. 外国人研究者を囲む研究会

- ① 5月16日 Keith A. HOUGHTON オーストラリア, メルボルン大学教授 テーマ:「オーストラリアの会計基準と会計プロフェッション」参加者15名 場所: 本学総合研究所 ※本学経済経営学会と共催
- ② 9月24日 Patrick K. O'BRIEN イギリス, ロンドン大学歴史研究所所長 テーマ:「Inseparable Connexions: Trade, Economy, Fiscal State and the Expansion of Empire, 1688-1815」参加者13名 場所: 本学ペテロ館第1会議室 ※本学経済経営学会と共催
- ③ 11月5日 Anthony SUTCLIFFE イギリス, ノッティンガム大学教授 テーマ:「Town Planning and Development Control in Britain」参加者10名 場所: 本学総合研究所 ※経済経営学会と共催
- ④ 11月27日 顧士明 中国, 南京師範大学経済貿易学部経済学科長 テーマ:「社会主義市場経済と調節」参加者13名 場所: 本学総合研究所 ※経済経営学会と共催
- ⑤ 12月11日 李東 中国, 北京大学助教授 テーマ:「中国の情報産業の発展と中日情報産業の

協力」参加者 4 名 場所：本学総合研究所 ※経済経営学会と共催

C. 出版関係

1. 学内紀要（論集）発行日（）内は月／日

- ・『経済経営論集』 39巻 1号（7/31），2号（12/20），3号（1/31），4号（3/31）
- ・『社会学論集』 31巻 1号（9/30），2号（3/31）
- ・『英米評論』 12号（12/20）
- ・『国際文化論集』 16号（9/30），17号（2/28）
- ・『人間科学』 13号（9/30），14号（1/31）
- ・『キリスト教論集』 34号（3/14）
- ・『総合研究所紀要』 23巻 1号（9/30），2号（12/20），3号（3/31）

2. 紀要（論集）関連事項

1) 紀要類編集者会議・第 1 回（6/12）

(1)今年度事業計画

- ①年度予算（報告）
- ②発行予定
- ③総合研究所より各学会へ検討のお願い
 - ・活版からオフセットの切り替え
 - ・表紙の背に発行者の追加等
- ④共同研究成果の『総合研究所紀要』への掲載要請

・第 2 回（10/30）

(1)来年度事業計画（発行予定，予算見積）

(2)その他

- ①各紀要類の「奥付発行日」と「実際の発行日」について
- ②大学英語名の表記について

2) 紀要類編集委員 ・経済経営論集（面地豊，竹原憲雄）

- ・社会学論集（軽部恵子，中村秀之）
- ・英米評論（岡田章子）
- ・国際文化論集（坂昌樹）
- ・人間科学（生瀬克己）
- ・キリスト教論集（滝澤武人）
- ・総合研究所紀要（徐龍達）

3. 学術出版助成

○1997年度刊行分

- ・ 9 月 25 日 『中国農村・農業経済の転換』（厳善平著，勁草書房）刊行

○1998年度刊行分

- ・ 10月31日 1998年度刊行分出版助成申請締切（→ 4 件申請あり）
- ・ 1 月 16 日 1998年度刊行分出版助成決定（第14回研究所委員会）

助成対象：稲別正晴編著『ホンダの米国現地経営—HAMの総合的研究—』（仮題）

上田修著『生産システムの転換と労使関係』（仮題）

芝村篤樹著『日本近代都市の形成—1920～30年代の大阪—』（仮題）

鈴木幾多郎著『流通と公共政策—決定と執行のメカニズム—』（仮題）

4. 研究叢書

- ・ 4月30日 1997年度前期分研究叢書申請締切 (→申請なし)
- ・ 10月31日 1997年度後期分研究叢書申請締切 (→1件申請あり)
- ・ 1月16日 1997年度後期分研究叢書刊行決定 (第14回研究所委員会)
岸本裕一著 “Japanese Agricultural Marketing Systems”
- ・ 3月31日 上記発行

5. ワーキング・ペーパー (発行)

- ・ 6月10日 No. 15『賃金構造から見た企業別労働組合』(野田知彦著)
- ・ 12月10日 No. 16『労働組合と雇用調整』(野田知彦著)

D. 企画・調査

1. 研究会等参加

- ・ 7月2日～4日 専門図書館協議会全国大会 (=専図協) (参加者: 川坂博 場所: 沖縄)
- ・ 7月24日～25日 1997年度地方調査機関全国協議会 (=地全協) 第1回研究発表会 (参加者: 庄谷邦幸, 中嶋二郎 場所: 熊本, 熊本開発センター)
- ・ 10月29日～31日 全国図書館大会 (参加者: 西尾朝子 場所: 山梨)
- ・ 12月4日～5日 専図協秋季セミナー (参加者: 川坂博 場所: 千葉)
- ・ 2月19日～20日 地全協第2回研究発表会 (本学ペテロ館 第4会議室) (視察見学会: 大阪府立産業技術総合研究所, 大阪ドーム)

2. 学内発行物 () 内は発行月 / 日

- 1) 研究所ニュース 91号 (5/30), 92号 (7/11), 93号 (10/23), 94号 (12/12), 95号 (2/16)

E. 資料

1. 1997年度受入資料

- ・ 図書1,440冊—定期刊行図書 (統計年鑑類, 白書, 調査報告書)
- ・ 雑誌258—和雑誌253種, 洋雑誌5種

2. その他

- ・ 1997年度資料利用状況—貸出 (365冊), 返却 (250冊)

F. その他

1. 1997年度所員総会

- ・ 5月23日 第1回 議題: ①1997年度文学部運営委員の選出 (松浦玲)
- ・ 11月7日 第2回 議題: ①次期運営委員の承認 経営学部 (岡崎守男)

2. 研究所委員会 (第1回～第15回, 月 / 日)

- ①4/18 ②5/16 ③5/30 ④6/6 ⑤6/26 ⑥7/17 ⑦9/25 ⑧10/9 ⑨10/24
- ⑩11/7 ⑪11/28 ⑫12/19 ⑬1/8 ⑭1/16 ⑮2/10

G. 関 連 事 項

1. 学内学会関係

1) 1997年度学会役員

- ・経済経営学会 〔会長〕 落谷硯児 〔理事〕 編集：面地豊，竹原憲雄，研究会・会計：佐々木宏，野田知彦 〔監事〕 竹歳一紀
- ・社会学会 〔会長〕 清水由文 〔理事〕 編集：軽部恵子，中村秀之 研究会：沼田健哉 庶務・会計：北野誠一 〔監事〕 上野谷加代子
- ・英語英米文学会 〔会長〕 石塚浩司 〔理事〕 編集：岡田章子 渉外：中井紀明 会計：島田勝正 〔会計監査〕 日下隆平
- ・国際文化学会 〔会長〕 山川偉也 〔理事〕 編集：坂昌樹 研究会：深見純生 会計：国松夏紀 〔監査〕 藤間真
- ・人間科学会 〔会長〕 林陸雄 〔理事〕 編集：生瀬克己 庶務：中井紀明 会計：高田里恵子 〔会計監査〕 高橋ひとみ
- ・キリスト教学会 〔会長〕 谷本泰三 〔理事〕 編集・庶務：滝澤武人 会計：齊藤 壹

2) 研 究 会

・経済経営学会

- ① 4月2日「中国GDPの国際比較について」報告者：曾五一（厦門大学計画統計学部長）
- ② 5月16日「オーストラリアの会計基準と会計プロフェッション」報告者：Keith A. Houghton（メルボルン大学教授）
- ③ 6月20日「労働感・産業構造の変化」報告者：地代憲弘（朝日大学教授）
- ④ 6月30日「バブル経済の原因を探る」報告者：竹山正憲（現代経営研究所所長）
- ⑤ 9月24日「Inseparable Connexions: Trade, Economy, Fiscal State and the Expansion of Empire, 1688-1815」報告者：Patrick K. O'Brien（ロンドン大学歴史研究所所長）
- ⑥ 11月5日「Town Planning and Development Control in Britain」報告者：Anthony Sutcliffe（ノッティンガム大学教授）
- ⑦ 11月27日「社会主義市場経済と調節」報告者：顧士明（南京師範大学経済貿易学部経済学部長）
- ⑧ 12月2日「現代社会と企業—経済構造と産業—」報告者：戸田弘元（日本鉄鋼連盟常務理事）
- ⑨ 12月11日「中国の情報産業の発展と中日情報産業の協力」報告者：李東（北京大学助教授）

・社会学会

- ① 11月14日「HIV感染者・エイズ患者へのソーシャルワーク」報告者：小西加保留（本学社会学部）
- ② 12月20日「科学技術：そのリスクと社会的受容」報告者：木下富雄（甲子園大学学長）

・人間科学会・国際文化学会・英語英米文学会共催

- ① 4月7日 研究発表会（準会員4名）

- ①「Pearlの天使性に関する研究」報告者：工藤朋子（英語英米文学専攻2回生）②「日本占領期ジャワにおける国民学校教育」報告者：乾千代（国際文化学専攻修了生）③「イソップの最期に関わる寓話」報告者：岩男久仁子（国際文化学専攻修了生）④「本居宣長の方法の今日的意義について」報告者：津田善也（国際文化学専攻2回生）

記念講演「日本文化の源流を考える—比較文化論の視座から—」報告者：沖浦和光（本学名誉教授）

- ② 10月24日 研究発表会（準会員4名，正会員2名）

- ①「会話分析とオーラル・コミュニケーション」報告者：釣井千恵（英語英文学専攻修了生）②「日本語とフランス語の人称代名詞の比較」報告者：竹中雅基（国際文化学専攻修了生）③「英語教育の今日的課題」報告者：河原敬（国際文化学専攻修了生）④「小河一敏の罷免について」報告者：伊藤健一（国際文化学専攻修了生）⑤「田川建三と文化研究」報告者：中

- 井紀明（本学文学部）⑥「異文化差別の構造——カースト制とキリシタン禁制」報告者：柳父章（本学文学部）
- ③10月30日 講演会「19世紀ロンドンにおけるユダヤ人たちの生活」報告者：松村昌家（大手前女子大学）
- ・人間科学会・国際文化学会共催
 - ①6月2日「機械翻訳の現状と展望」報告者：永田淳次（沖電機開発研究部主任研究員）
 - ・国際文化学会
 - ①3月11日「ギリシアの哲学と科学をめぐるシンポジウム」報告者：E. CRAIK（京都大学教授）
※95共99「ことばと論理」と共催
 - ・人間科学会
 - ①6月23日「パソコンの現状と展望」報告者：三浦賢一（朝日パソコン編集長）
 - ・キリスト教学会・人間科学会・国際文化学会・英語英米学会共催
 - ①6月17日「著者と語る(1)——滝澤武人氏を囲んで——」
 - ・キリスト教学会
 - ①4月21日「バリ島における養護と教育に関する現状と課題」報告者：K. Suyasa AYUB（バリ・プロテスタント教会）
 - ②10月29日 講演会「現代に宗教は必要か？」をめぐる 報告者：笠原芳光（京都精華大学教授）
 - ③11月11日 講演会「人生の旅路——画家宮芳平の詩・絵・人とともに——」をめぐる 報告者：竹中正夫（聖和大学教授）
- *場所はすべて学内で開催。白ヌキ番号は（外国人研究者を囲む研究会）として総合研究所と共催（前掲Bの2参照）